

# CU三多摩ニュース No.49

2019. 8. 20 編集人 宮本 一

コミュニティユニオン東京三多摩協議会

〒185-0034 国分寺市光町 1-40-12

北多摩西教育会館内

Fax 042-571-1166 / 090-2247-1166

Email cu3tama@abeam.ocn.ne.jp

## 三多摩300人を目指し前進を

### 三宅書記長が報告

昨年度の三多摩の労働相談対応は30件（18年7月～19年6月）。解雇・雇止め雇用問題8件、残業代未払い6件、有給休暇など労働条件関係8件、パワハラ問題2件、



講習料・リース代の請求問題2件、社保・労災・その他4件である。

相談者の年齢は20代：2人、30代：2人、40代：7人、50代：11人、60代：2人、70代：3人、不明：7人で、40代・50代の働き盛りが18人と半分以上を占めている。文字通り、駆け込み寺の役割果たした。

相談の結果や経過は、◆団交・申入れによる解決件数：14件 ◆相談によって解決した件数：4件 ◆相談・交渉後に弁護士紹介：2件 ◆相談のみの件数：2件 ◆継続中の件数：8件 ◆本人都合で中止の件数：4件だった。



## CU三多摩・第五回定期大会

### 大会特集

8月4日、CU東京・三多摩協議会の第五回定期大会を開催、53人が参加しました。大会は大江副委員長の開会宣言の後、佐藤執行委員長のあいさつで始まりました。



### CU三多摩の役割大きい

佐藤委員長は大会参加に感謝を述べ、「今大会までに300人を目指したが、280人とどまった。が、昨年から30名増えた。大きな要因は労働相談。この1年間で30件、4年間で100件以上の相談を受けた。三多摩地域の労働者が劣悪な状況に置かれている中で、先頭にとって解決にあたってきた結果だ。

今、働き方改革の中で最低賃金の地域間格差をなくし、最低賃金を1500円にとの運動がある。そのための基礎データ作りには全労連や東京地評が取り組んでいる。2000名から4000名のアンケートによる最低賃金の調査だ。9月をめどに、関係機関や政府に示していきたい。CUは地域の労働組合。地域の民主団体と共通の要求で活動を進める。」とCU三多摩の役割の重大さを強調。

さらに大きくなろうと呼びかけました。

## 2019年度の課題と方針

### (1) CU東京三多摩の基本姿勢

6月に開催されたCU東京の第11回大会では、成長要因として、①駆け込み寺として誰でも入れる労働組合を基本とした。②協力組合員や労働者の善意がこの運動を前進させた。③CU東京の役割が認知され、議員や民主団体の理解と協力が広がった。④独自の組織活動や共済活動を重視したと分析。

三多摩地域は、個別労使紛争の多発と4割に及ぶ非正規雇用という「雇用劣化」が進んでいる中で、①労働三権（団結権、団体交渉権、団体行動権）を通じて、個人の尊厳を守る「駆け込み寺」の活動を進め、②誰でも加入できる組合として地域運動の推進力をつくる。③中小企業家との共同・連携、地域経済と雇用を守る。④市民と野党の共闘で政治と社会を変える運動と連帯する。

## (2) 運動の重点

安倍政権が、格差と貧困を深刻化させる中で、CU三多摩は、①8時間働けばふつうに暮らせる社会の実現へ、全国一律最低賃金 1500 円を求める。②医療・年金・生活保護・失業などセーフティネットの確立。③日本経済と労働者の雇用を土台から支えている中小企業に対する応援を求めるなど、非正規雇用や中小企業の労働者を組織し、「個別労使紛争」を解決し、働くルール作りなど、労使関係だけでは解決しない政策課題への取り組みを運動の重点とする。

## (3) 9条改憲阻止へ共同の取り組みを進める

7月の参議院選挙の結果は、安倍政権が狙った9条改憲勢力3分の2を阻止し、改憲阻止への展望が開かれた。安倍政権が作り出した行き詰まり政治を変えるため、引き続き多くの市民と共同して闘っていく。

## 労働相談を軸に、CU東京3000人 三多摩500人の組織を目指す

### (1) 労働相談活動の強化

非正規雇用が社会標準化し、労使関係が変化する中で、これまでの集団的労使紛争という労働運動とは違う形が求められている。

この間ストライキ権行使は1974年には5197件・362万人だったのが、2010年は38件・参加者2480人と激減。他方で、個別労使紛争は平成29年で110万4758件(厚労省・各労働局把握)と10年連続100万件を超えており、今日の労働情勢は地域ユニオンを求めている。

労働相談体制をさらに確立し、協力組合や弁護士と連携し、現在12人の相談員の増員を目指す。また、女性の相談が増えており、女性相談員を増やすことも急務となっている。

また、昨年作成に着手した「CUワークルールテキスト」の完成と再学習に取り組み、相談対応能力を強化していく。

## (2) CU東京3000人、三多摩500人へ

地域ユニオンの第一の役割は一人ぼっちの労働者をなくし、その要求を実現することである。派遣、請負、パートなどの組織化。とりわけ青年と女性労働者の組織化を図ることも重要である。

CU東京3000人組織の実現は、全国でも最大の組合員を持つ労組として、社会的影響力を持つ労組の出現である。個別紛争の解決に役立つばかりでなく、政策の実現、未来の展望を開くものとなる。

CU三多摩500人の実現はCU東京3000人の実現を支え、安定したCU三多摩の運営、専従体制確立の道を開く。そのことは労働相談体制の充実、地域への影響力と信頼を高め、頼りになる労働組合としての評価を定着させるものとなる。

当面のCU三多摩の拡大目標は350人の組織を実現すること。その達成のために全力を上げる。また、労働相談を通じ、その職場での組合員拡大に取り組む。

以上の取り組みを進めるために、執行委員会の充実と機関会議の強化、事務局体制の増員にも取り組んでいく。(大会決定はHPへ掲載)

## 《討議と発言》

### ○清瀬東久留米分会 寺川分会長



清瀬分会は設立して1年半。労働相談もたくさん寄せられています。

清瀬では最低賃金大幅引き上げの陳情を9月議会に提出する上で、最低賃金や労働者の権利の問題などを地区労との共催で学習会をやります。新しい繋がりを活かし、地域に根ざした活動を進めたい。

地域の労働組合ではこれから、ジェンダーの問題や#Me TOO運動なども、組合員の中で共有して勉強する機会を作してほしい。

### ○マミー東京 保育士Aさん

初めて参加します。今、マミー東京のことで相

談をしています。保育園は小さな世界です。園長先生のさじ加減ひとつで対応が変わり、子どもへの対応もそれで変わります。

組合のことは以前のマミーの相談事例で知りました。私たちは給料未払い、パワハラ問題など4人で闘っていますが、実際は多くの人達が声も上げられずに辞めています。一人では声を上げられません、支えあい、組合の助けも借りて闘い、団体交渉もやることができました。

今、待機児童対策で労働条件の悪い保育園がどんどん増え、私たちと同じ状況がいろんなところで起きています。東京都の政策も含め政治にも興味をもちました。こういう場があることを嬉しく思っています。引き続き団体交渉を行います。協力をお願いすることもあると思いますが、背中を押してください。

### ○マミー東京 保育士Bさん

昨年8月から助けていただいて、丁度一年になりますがまだ継続中です。私たちのために夜遅くに集まってもらったり、弁護士さんに相談してもらったり、組合の方がいなかったらここまですることができませんでした。ありがとうございます。

### ○労働条件で交渉中 英語教師Aさん

出版社が経営する英語を教える職場で働いて9年になります。7年前からマネージャーとして外国人講師を管理し、研修や採用、ビザの手続き、募集などの仕事をしてきました。最近、マネージャーは月2万円の手当が出ていることを知りました。私はもらっていません。くやしくて許せないで闘っています。

組合で相談し、契約のことや常識や知らなかったことを教えてもらい勉強になりました。まだ会社とは交渉中なのでがんばっていきたい。

### ○市教育委員会との交渉 Nさん

S市の教育センターで働いて12年目になります。SSWとして、子ども達の不登校とか貧困、さまざまな学校での不適用などに携わり、子どもたちの利益を守って学校と話し合い、子ども達の

学習する権利を守る仕事をしてきました。

これまで勤務日数が週3回だったのが、昨年週2回になり、今年週1回になりました。私だけの問題ではないと思いき教育委員会と話し合いをしました。雇用は継続しているが、仕事は干されています。

教育委員会は、午後5時以降の活動は認められないと言います。しかし、子どもの問題を解決するには保護者との面会は必至です。保護者の勤務が終わるまで待つこともあります。これからもS市の堅い教育委員会の壁を崩していきたい。

### ○警備会社の雇用問題で交渉 枝川さん



警備会社の業界で労働問題を分かっている人はほとんどいません。定年になって働ける職場は少なく、警備会社で働き始めると、おかしいと思っても声があげられません。私も雇用問題は詳しくなかったのですが、今、勉強しています。CUの皆さんに大変、助けられました。私はこの業界にいる限りCUを辞められません。

これからこの業界で働く女性が増えていきます。受付で採用しながら警備員として採用したという体裁をとっている職場も。オリンピックでも女性警備員が不足します。これから警備会社にしわ寄せがくるのでCUでがんばりたい。

### ○福祉施設の警備で働く 太田さん

私ひとりでは何もできなかった。組合の協力があってやっと解決できました。私一人の問題ではなく職場の問題でもあるので頑張りたいと思います。組合役員Oさんの厳しい指導も。

### ○労災支援から企業倒産まで 新原さん

仕事はサービス業でした。昨年、仕事がハードで、会社に申し入れたが改善されず、辞めようと思っていた時、帰宅途中で転倒事故を起こしまし



た。組合の支援でやっと労災認定されましたが、会社は潰れてしまいました。交渉により、会社から退職金が支給されましたが、今も後遺症が残り通院しており不安です。CUに相談で解決でき良かったです。

### ○相談解決から無期転換へ 間島さん

私は障害があり、障害者枠で会社に入社。会社で上司のパワハラや暴言や他の社員への暴力などがありました。その時、地元の市議会議員からCUを紹介してもらいました。無事、職場の件は解決し、今年の10月で5年になるので無期転換の準備をしています。CUの皆さんのおかげです。

### 《議案の全てを拍手で採択》

組合員の発言討論の後、大会への報告や予決算、役員人事などの全ての議案が採択され、大会は無事成功し、佐藤委員長の団結がんばろうで終了。

### 来賓のあいさつ

大会には多くの来賓もご臨席いただきました。全員のご挨拶、要旨を紹介します。

### CU東京本部 小倉一男委員長

CU東京は10年前60人弱で発足して、今年10年で1380名になった。今年中に1500名を目ざしています。今、勢いのある三多摩に頑張ってもらいたい。(高木書記長も同席、二部で挨拶)

### 三多摩労連 菅原一茂副議長

CU三多摩も労働相談が増えていると思う。教職員組合でも増えているが、その大半が管理職によるパワハラだ。組合も組織率が下がり、力関係で管理職がいばり出している。ブラック職場をどう改善していくか、運動の要になるのはCU三多摩と三多摩労連だと思う。共に頑張りたい。

### 埼玉ユニオン 若月桃子委員長

埼玉ユニオンは現在やっと200人。12月に秩父支部が7つ目の支部として発足。身近なところに相談できる支部があるのは大事だと感じています。自分たちで解決していく力をつけるため、埼玉と東京で力をあわせていきたい。

(中山書記長も同席、二部で挨拶)

### 八王子合同法律事務所 白根弁護士

CU三多摩の影響力は年々大きくなっている。最近、労働者なのか請負なのか曖昧なものもある。また、公営住宅に娘が入居後家賃を滞納し、保証人のお母さんに請求する案件など、暮らしを脅かす問題も起こっている。共に頑張りたい。

(CU顧問弁護士)

### 三多摩法律事務所 村松弁護士

労働相談が最近増えている。パワハラ、雇止め、解雇、残業代未払い、産休明けで移動になり解雇になったマタハラもある。労働相談は増えているが、弁護士に相談にしてくる人は少ない。泣き寝入りしている人も多い。駆け込み寺としてCU三多摩の活動はすごいと思う。

### 日本共産党 山添拓参議院議員

非正規で働く人たちの駆け込み寺としての活動に敬意を表します。改憲勢力が3分の2を割ったにも関わらず、安倍首相は議長を変えてまで改憲を進めようとしている。韓国の輸出規制のホワイト国からはずしたが政治と経済は別もの。隣国と話しもできないような政権の政治はばかげている。引続き一緒にがんばりましょう。

### 日本共産党 清水秀子都議

いい組合を作ってもらい、非正規の労働者の労働相談で組合が増えているとのこと、うれしい。都政の問題では、国分寺、八王子労政事務所が統合されようとしている。都の労働相談情報センターは都民の身近にあるべきだと訴えていきたい。最賃の問題では7月に東京労働局に都議団が行き、担当者に迫りました。私たちが都政の場ががんばっていききたい。